

平成27年10月末現在【ミニ統計】

交通事故のあらまし



加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
1,702件 (-78件)	1,997人 (-83人)	8人 (+4人)	7,919件 (+45件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 23,444 (-1,243)	区分	件数	傷者	死者
傷者 29,033 (-1,315)	加古川市	1,383 (-97)	1,631 (-89)	3 (-1)
死者 137 (+3)	稲美町	165 (+10)	193 (+9)	4 (+4)
死者全国ワースト 4位	播磨町	154 (+9)	173 (-3)	1 (+1)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約72%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約65%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者	区	区分	件数	死者
歩行者	124	125	3	国道	2号	170	0
自転車	462	468	2		バイパス側道	44	0
原付	226	234	1	県道	明姫幹線	154	0
自動二輪	108	111	0		八幡別府	93	0
子ども	102	106	0	市町道	加古川小野	49	0
高校生	112	119	1		高砂北条	33	0
高齢者	481	551	4		神戸加古川姫路	37	0
					明石高砂	34	0
					高砂加古川加西	14	0
					その他	233	4
				市・町道	743	4	
				私道・その他	98	0	

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	206	565	292
死者	2	2	0

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	23	1.4%	24	0
2~4	15	0.9%	19	1
4~6	24	1.4%	28	1
6~8	194	11.4%	212	0
8~10	230	13.5%	272	1
10~12	213	12.5%	248	0
12~14	185	10.9%	227	1
14~16	169	9.9%	212	1
16~18	294	17.3%	345	1
18~20	213	12.5%	242	1
20~22	88	5.2%	106	0
22~24	54	3.2%	62	1
合計	1,702	—	1,997	8

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	63	3.7%
通行区分	22	1.3%
横断等禁止	86	5.1%
速度超過	8	0.5%
右左折方法	98	5.8%
優先通行妨害等	125	7.3%
歩行者妨害等	52	3.1%
徐行	78	4.6%
一時不停止	246	14.5%
安全運転義務	666	39.1%
その他	254	14.9%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.2%
車の直前直後横断	1	
飛び出し	2	
その他	1	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	1,035	625	42

10 類型別

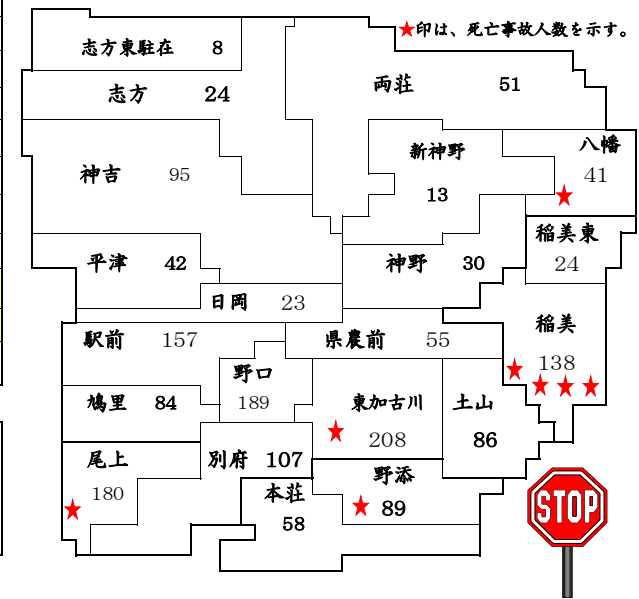
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	65	3.8%	66	1
	その他	59	3.5%	59	2
自転車対車両	出会頭	302	17.7%	307	1
	その他	149	8.8%	150	1
車両相互	追突	437	25.7%	585	0
	出会頭	366	21.5%	451	0
	その他	297	17.5%	353	0
車両単独	27	1.6%	26	3	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	1,702	—	1,997	8	

※ 人対自転車 9件、自転車対自転車 9件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	1,198	430	32	42

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



- ★ 平成27年交通安全スローガン
- ◆ 早めから つけるライトで 消える事故 (運転者)
 - ◆ 外出は 明るい笑顔と 反射材 (歩行者・自転車利用者)
 - ◆ ルールむし しん号むしは わるいむし (子ども)